



# クラスだよ!

令和3年7月19日  
小田原市立前羽幼稚園



17ひきの  
カブトムシが  
うまれました!

## ★タマネギ染めプロジェクト★

幼稚園で収穫したタマネギを持ち帰る際に、「家の人の手伝いをしよう!」と皮を剥いて帰ることにしました。一生懸命皮剥きをし、満足そうな様子だったので、翌日、教師が皮を水洗いしておき、どのくらいの量の皮が剥けたのか、子どもたちに見せることにしました。

### ＜タマネギの皮から、色が出てる!?!＞

タマネギの皮を眺めながら「こんなに大量だったんだね!」「タマネギの香りがする〜!」と会話をしていると、「あれ!?!下に溜まった水がオレンジ色になってる!」と気付いた子がいました。みんなも興味をもち、「もしかして、タマネギの皮を水に漬けておくと色水ができるのでは…?」と予想し、実験してみることにしました。



自分で選んだ透明カップに、タマネギの皮、水を入れました。そして、「白い布を一緒に入れてみると、どうなるかな?」と、布も一緒に入れてみることにしました。(絵の具を拭いた布巾に色が付き、残っていることに気付いた子がいました。)



### ＜水から出してみよう…!＞

一週間ほど経つと「布がオレンジ色っぽくなって!」と気付く子がいました。そろそろ水からあげてみよう、水でゆすいで干してみると、布がクリーム掛かったオレンジ色に染まっていました。「わあ!布に色が付いてる!みんなのを並べるときれい!」と喜ぶ子どもたちでした。



### ＜最後はすてきな七夕飾りに…☆＞

タマネギ染めでつくった布を使って、最後は七夕飾りをつくりました。



収穫したタマネギがきっかけとなり、栽培から製作まで、タマネギの様々な特徴に触れることができました。

そして、素材と関わる中で、「もしかしたら〇〇になるかも?」「こうしてみたら?」と自分なりの予測を立てたり、経験して学んだことから考えたりする姿がたくさん見られました。一つの素材の中に、子どもたちにとって大切な学びがたくさん含まれていることを実感し、今後も大切にしていきたいと感じました。



### “ポッチャ”をして遊んだよ

スクールボランティアコーディネーターの足立さんが、「ポッチャ」という競技の道具を貸してくださいました。

ポッチャとは、ヨーロッパで生まれたスポーツで、パラリンピックの正式種目に認定されていることを、子どもたちに話しました。

最初は、ボールが遠くへ行きすぎないように恐る恐る転がす子どもたち…。少しずつコツを掴むと段々と目つきが変わり、白いボールの近くを狙ったり、相手チームのボールを跳ね返したり、工夫する様子がありました。

もうすぐ、オリンピック、パラリンピックが始まります。貴重な機会に、家族でスポーツ観戦をしたり、関心を深めたりできるとよいですね。



### たくさん遊んだね!

4月から第1学期が始まり、年少さんは初めての集団生活、年長さんは新しい環境に、初めは戸惑いながらも、少しずつ、生活を楽しむ姿が見られるようになっていきました。「もうすぐ夏休みに入るよ。」と話すと、「幼稚園に来れないの?寂しい…。」「先生や友達に会いたい〜。」と言った声が聞かれ、幼稚園での生活を楽しくしてくれていたんだな…と、嬉しくなりました。

夏休みに入る前に、「第2学期も気持ちよく遊べるように、みんなで掃除をしよう!」と、園舎内・外清掃に取り組みました。一人一人が役割をもって取り組み、「これで第2学期に気持ちよく遊べるね!」と、期待が高まっています。



これから長い夏休みが始まります。お子さんとゆっくり過ごす時間を大切に、たくさん一緒に遊んだり、家庭でしか経験できないことに取り組んだりして、

充実した休みになることを願っています。第2学期、元気いっぱいの子どもたちに会えることを楽しみにしています!

保護者の皆さまには、幼稚園教育にご理解、ご協力いただき、ありがとうございました。

